

令和4年度 工事完成検査結果

※当初契約額が500万円以上で、技術検査室が実施した工事完成検査結果内容

〔1〕 工事検査結果

1) 検査件数（当初契約金額500万円以上）

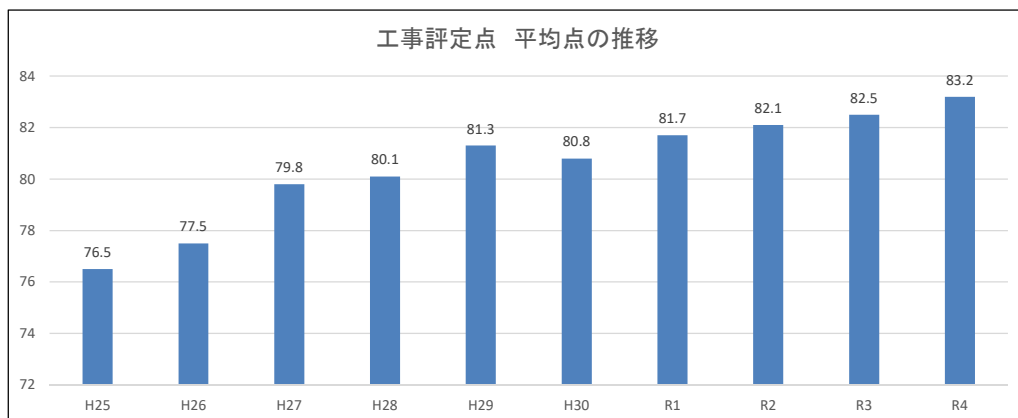
区 分	件 数		
	R2	R3	R4
土 木	139	155	141
建 築	57	39	46
電気・設備	15	10	15
計	211	204	202

※既済部分検査・中間技術検査含む

1年間の検査件数は、毎年概ね200件程度で推移し、各業種においても概ね例年通りの件数となっています。

2) 平均点等

	R2		R3		R4	
	点 数	工 種	点 数	工 種	点 数	工 種
最高点	96	土木一式 工事	94	舗装工事	94	土木一式 工事
最低点	66	建築一式 工事	66	舗装工事	64	土木一式 工事
平均点	82.1		82.5		83.2	



令和4年度の完成検査における全工種の評定平均点は、前年度から比較すると0.7ポイント上昇し83.2点となりました。

3) 業種別評定点

		工 種	件数	平均点	最高点	最低点
土 木		土木一式工事	57	84.5	94	66
		舗装工事	38	87.5	92	73
		とび・土工・コン工事	4	85.3	91	80
		さく井工事	2	82.5	83	82
		水道施設工事	36	84.1	92	68
建 築		建築一式工事	21	77.0	83	68
		防水工事	13	76.4	79	75
		塗装工事	4	82.0	86	74
		解体工事	2	80.5	82	79
		屋根工事	1	77.0		
電 気 ・ 設 備		電気工事	11	83.4	88	71
		管工事	6	76.0	79	73
		機械器具設置工事	2	79.5	85	74
		清掃施設工事	1	84.0		
合 計			198	82.5	94	66

※既済部分検査・中間技術検査含まない

最高点は、土木一式工事の94点でしたが、90点以上の工事は27件あり、内訳は土木一式工事8件、舗装工事15件、水道施設工事3件、とび・土工・コン工事1件でした。工種別の評定平均点をみると、舗装工事が87.5点で最も高くなっています。

4) 工事成績評定割合

年度	評定項目	施工体制	配置技術者	施工管理	工程管理	安全対策	対外関係	出来形	品質	出来ばえ	高度技術	創意工夫	地域への貢献等
	(評定点)	(3.20)	(3.80)	(11.70)	(9.50)	(10.90)	(3.40)	(13.90)	(15.90)	(8.50)	(7.80)	(5.40)	(6.00)
R2	平均点	3.14	3.54	10.77	8.47	8.91	3.36	12.09	12.94	7.70	3.19	3.30	4.61
	割合	98.1%	93.2%	92.1%	89.2%	81.7%	98.8%	87.0%	81.4%	90.6%	40.9%	61.1%	76.8%
R3	平均点	3.15	3.45	10.93	8.55	8.93	3.36	12.24	13.03	7.75	3.14	3.29	4.61
	割合	98.4%	90.8%	93.4%	90.0%	81.9%	98.8%	88.1%	81.9%	91.2%	40.3%	60.9%	76.8%
R4	平均点	3.08	3.45	10.71	8.37	8.86	3.32	11.99	12.91	7.63	3.15	3.33	4.58
	割合	96.3%	90.8%	91.5%	88.1%	81.3%	97.6%	86.3%	81.2%	89.8%	40.4%	61.7%	76.3%
評点者	監督員	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
	副主幹等				○	○							○
	検査員			○				○	○	○			

評定項目毎の評価については、昨年度と比較すると特に大きな変化はなく、高度技術、創意工夫及び地域貢献等の3項目を除いた9項目で80%以上の評価をしており、高い水準で推移しています。